

「第3次沼津市歯科口腔保健計画（案）」に関する意見募集の結果について

第3次沼津市歯科口腔保健計画（案）について、パブリック・コメントを実施したところ、市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。

皆様からいただきました意見の概要及び市の考え方・対応をお示しいたします。

1 パブリック・コメントの実施状況

- 実施機関：令和7年12月22日（月）～令和8年1月27日（火）
- 閲覧場所：沼津市ホームページ、沼津市役所（生活安心課）、沼津市保健センター、沼津市保健センター戸田分館、市内各市民窓口事務所、沼津市立図書館
- 提出者数：1名
- 意見数：34件
- 提出方法：電子メール1通

2 提出された意見の内容及び市の考え方

第3次沼津市歯科口腔保健計画（案）パブリック・コメント				
No.	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
1	1	【意見】本文1番目の段落中「<前略>「沼津市民の歯と口の健康づくり条例(平成25年10月)」の施行及び「沼津市歯科口腔保健計画(平成27年度～令和2年度)」「第2次沼津市歯科口腔保健計画(令和3年度～令和7年度)」を策定し<以下省略>」とあります。下線部のつなぎ方では、「条例の施行」及び「計画」を策定し」となってしまう、文章のつながりとして不適切であることから、例えば下線部前段部分の「の施行及び」に替えて「を施行し、また」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「の施行及び」を「を施行し、また」に修正します。	有
2	4	【意見】本文最終行において、「単独世帯や核家族が増加していると見込まれます」とありますが、「見込み」というのは「先行きの予想、将来の可能性」という意味で使われるものですが、ここでは過去の推移に係る分析のため、「推察されます」あるいは「推測されます」のほうがいいのではないのでしょうか。	ご指摘のとおり、「見込まれます」を「推察されます」に修正します。	有
3	11	【意見】本文1行目に「歯周ポケット1以上」は57.1%となっており、20代、60代以外で <u>5割を超えています</u> とありますが、30代が50.0%であり、5割を超えていないので、下線部は「5割以上となっています」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「5割を超えています」を「5割以上となっています」に修正します。	有

4	17	<p>【意見】本文中後段では、「年代別では、60代以上に、「一部噛めない食べ物がある」と「噛めない食べ物が多い」人が増加しています」とあります。下線部について、ここでは経年比較をしているわけではなく、年代別に割合を比較しているので、「高くなっています」のほうが適切と考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、「増加しています」を「高くなっています」に修正します。</p>	有
5	21	<p>【意見】表の指標欄中に2か所「咀嚼良好者の割合」という記載がありますが、下線部は健康増進計画と同様にひらがな表記(そしゃく)のほうがいいのではないのでしょうか(本計画P35・P40でも、ひらがな表記)。</p> <p>【質問】下から3番目の指標として「80歳(75～84歳)で自分の歯が20本以上ある人の割合」がありますが、本計画40ページの<評価指標>の1番下の指標「80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合」と比べて、現状値・目標値に大きな相違があるのは、どういう理由ですか？</p> <p>⇒【意見】何らかの理由(意図)があつてこのようになっているとは思いますが、誰もがこの計画書を見たときに分かるように、欄外に補足説明をするなどの工夫が必要ではないでしょうか。</p>	<p>第2次沼津市歯科口腔保健計画の評価のため、当計画と同様の表記で記載しましたが、「咀嚼」は常用外漢字のため、「そしゃく」に修正します。</p> <p>第2次沼津市歯科口腔保健計画の評価は、令和4年度介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の75～84歳の対象数で「80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合」を指標としましたが、当計画では、80歳の該当年齢の目標値としての信頼性が高いことや県との比較も可能であることなどから静岡県後期高齢者医療広域連合で出している後期高齢者歯科健診結果「80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合」を指標としたため相違が生じています。</p> <p>ご指摘のとおり、欄外に補足説明を追加します。</p>	有
6	22	<p>【意見】2番目の段落中「<前略> 禁煙支援を促進します」とあり、「今後の取り組み方」を記載しています。しかし、ここでは、節タイトルにあるように「今後の課題」を記載するところなので、1番目の段落の末尾と同様に「禁煙支援を促進する必要があります」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「禁煙支援を促進します」を「禁煙支援を促進する必要があります」に修正します。</p>	有

7	23	【意見】1番目の段落3行目に「また、8020 推進員の活動を引き続き推進していく必要があります」とありますが、「推進」が直近で2回使用されています。8020 推進員は固有名詞であり変更することができないので、後ろの「推進」に替えて「促進」としてはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「推進」を「促進」に修正します。	有
8	28	【意見】まず、本文1番目の段落1行目中「各ライフステージにおけるの歯と口腔の健康に資する取組<以下省略>」とありますが、下線部は「における」が一般的な用語と考えます。次に、同段落2行目中「【市民・家庭】、【地域・関係団体】【行政】の実施主体別に」とありますが、「【市民・家庭】、【地域・関係団体】、【行政】の実施主体別に」のように下線部に読点(、)が入るのが適切と考えます。	ご指摘のとおり、「各ライフステージにおけるの」を「各ライフステージにおける」に修正します。また、読点を追加し、「【市民・家庭】、【地域・関係団体】、【行政】」に修正します。	有
9	28	【意見】本文1番下の段落中の最後の文章として「こうした問題を予防するためにも、家庭や学校での食事後に、正しい歯みがきを行うなど望ましい口腔ケアの習慣を身につけることが大切です」とありますが、読点(、)の位置は、「こうした問題を予防するためにも、家庭や学校での食事後に正しい歯みがきを行うなど、望ましい口腔ケアの習慣を身につけることが大切です」のほうがいいのではないでしょうか（「食事後に正しい歯みがきを行う」と連続したほうがいいと考えます）。	ご指摘のとおり、読点の位置を修正し「家庭や学校での食事後に正しい歯みがきを行うなど、望ましい口腔ケアの習慣を身につけることが大切です」とします。	有
10	29	【意見】このページでは見出しにあるように「現状と課題」を記載するところにもかかわらず「今後の取り組み方」を記載しているところが2箇所あるので、文章末尾は「現状又は課題」を述べる表現に替える必要があります。ご検討ください。 1. 「●」で始まる3番目の段落中に「本人が<中略> 周知啓発を継続します」とありますが、下線部について、次の段落と同じ「周知啓発の継続が重要です」とするか、又は「周知啓発を継続していくことが必要です」とする。 2. 本文1番下の段落末尾が「歯と口腔の健康づくりに努めます」とありますが、「努めることが重要です（又は必要です）」とする。	ご指摘を踏まえ、「口腔ケア用品の使用の周知啓発を継続します。」を「口腔ケア用品の使用の周知啓発を継続することが重要です。」に修正します。また、「歯と口腔の健康づくりに努めます」を「努めることが重要です。」に修正します。	有

11	31	<p>【意見】本ページには上下2段に表があり、見出しとして、上段は「●市民、家庭の取組」、下段は「●地域、関係団体の取組」と記載されています。一方で、28ページ「2 ライフステージ別にみた歯科口腔保健対策」1番目の段落中2～3行目には「【市民・家庭】、【地域・関係団体】【行政】の実施主体別に取組事項を明記します」と記載されています。下線部について、28ページ（及び46ページ）では「・(中点)」、本ページでは「、(読点)」と相違が生じていますので、整合性を図るべきと考えますが、「・(中点)」の使用が一般的であると考えます。</p> <p>これ以降のページでも同様の内容があるため、ここではページ数のみを記載します(35ページ、36ページ、39ページ、42ページ)</p>	<p>ご指摘のとおり、「市民、家庭の取組」、「地域、関係団体の取組」を「市民・家庭の取組」、「地域・関係団体の取組」に修正します。</p> <p>(35ページ、36ページ、39ページ、42ページも同様)</p>	有
12	32	<p>【意見】取組概要の1番目の末尾に「<前略>啓発をします」とありますが、下線部については、次の「●行政の取組」中の1番目・下から3番目と同様に「啓発を行います」が適切と考えます。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、全ての箇所の「啓発します」を「啓発を実施します」に修正します。</p>	有
13	32	<p>【意見】取組概要の上から6番目に「栄養分野と連携を図り、よく噛んで食べることの支援をします」とありますが、個人が食べることに、行政が幅広く直接的な支援を行うことはできないので、下線部は「よく噛んで食べることの大切さについて啓発を行います」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「よく噛んで食べることの支援をします」を「よく噛んで食べることの大切さについて啓発を実施します」に修正します。</p>	有
14	33	<p>【意見】表中、備考欄の「②目標値設定根拠」として、3番目から5番目の指標については「②沼津市健康づくり課」と「課名」を記載しているだけで「目標値設定根拠」の記載になっていないので、例えば「②市(健康づくり課)が定めた目標値」としてはいかがでしょうか。</p> <p>これ以降のページでも同様の内容があるため、ここでページ数のみを記載します(37ページ、47ページ、48ページ)</p>	<p>ご指摘のとおり、「市が定めた目標値」に変更します。</p>	有

15	34	<p>【意見】本文2番目の段落中「特に、<u>歯周病</u>予防の観点から、禁煙支援と緊密に連携した<u>歯周病対策</u>などに取り組む必要があります」とありますが、下線部「<u>歯周病</u>」が直近で連続して使用され、少しくどい表現となっています。そこで、以下のように変更してはいかがでしょうか（2つの案を提示します）。</p> <p>1. 特に、禁煙支援と緊密に連携した歯周病対策に取り組む必要があります</p> <p>2. 特に、歯周病予防の観点から、禁煙支援と緊密に連携した対策に取り組む必要があります</p> <p>また、二重下線部「など」については生活習慣病関連の対策であることは推測されますが、この文章においては「特に」として「禁煙支援と緊密に連携した支援」を特記していることから、「など」は不要と考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、「特に、歯周病予防の観点から、禁煙支援と緊密に連携した歯周病対策などに取り組む必要があります。」を「特に、歯周病予防の観点から、禁煙支援と緊密に連携した対策に取り組む必要があります。」に修正します。</p>	有
16	34	<p>【意見】本文1番目の段落2行目中「<u>定期的な</u>歯科検診を受診し」とありますが、下線部「な」は「に」が適切と考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、「定期的な歯科検診を受診し」を「定期的に歯科検診を受診し」に修正します。</p>	有
17	35	<p>【意見】枠内の1行目に「<u>歯と口腔の機能を維持向上</u>するとともに、歯科疾患を予防する」とあります。下線部については「を維持向上させる」が適切と考えます。理由としては、以下の通りです。</p> <p>まず、「維持」だけであれば「を維持する」という書き方もありだと思いますが、「向上」について考えた場合、「向上する」というのは、何かが自ら改善される（状態）を指す自動詞であるため「<u>〇〇が向上する</u>」と言うのに対し、「向上させる」というのは、他のものを改善するように働きかける行為を指す他動詞であるため「<u>〇〇を向上させる</u>」と言います。この文章の末尾の「予防する」も行為を指していることから、「向上」についても同様に、改善する行為を指す「向上させる」としたほうが良いと考えます。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「歯と口腔の機能を維持向上するとともに、歯科疾患を予防する」を「歯と口腔の機能を維持・向上させるとともに、歯科疾患を予防する」に修正します。</p>	有

18	35	<p>【意見】まず、取組概要の1番目に「むし歯や歯周病の原因、オーラルフレイルの知識について正しく理解しましょう」とありますが、下線部は不要ではないでしょうか。むしろ知識と理解は別概念なので、削除したほうが良いと思います。</p> <p>次に、5番目に「そしゃく・えん下機能を維持・向上するための方法を実践し<以下省略>」とありますが、下線部は、No.17で記載したように、「向上させる」が適切と考えます。</p> <p>また、1番下では「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れましょう」とありますが、下線部は「入れておきましょう」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「オーラルフレイルの知識について」を「オーラルフレイルについて」に修正します。</p> <p>また、「そしゃく・えん下機能を維持・向上するための方法を実践し<以下省略>」を「そしゃく・えん下機能を維持・向上させるための方法を実践し<以下省略>」に修正します。</p> <p>さらに、「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れましょう」を「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れておきましょう」に修正します。</p>	有
19	36	<p>【意見】取組概要の3番目に「歯周病と全身の健康への関連や、喫煙が及ぼす影響について知識の普及をします」とありますが、下線部は、「への関連」という使い方はおかしいので「全身疾患と」、二重下線部は、No.17の「向上」と同様の理由から「知識を普及させます」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「歯周病と全身の健康への関連や、喫煙が及ぼす影響について知識の普及をします」を「歯周病と全身疾患との関連や、喫煙が及ぼす影響について普及啓発を実施します」に修正します。</p>	有
20	36	<p>【【意見】まず、取組概要の1番目に「歯と口腔の健康について<中略>正しい知識を普及します」とありますが、下線部は「普及させます」が適切と考えます（No.17、No.19参照）。</p> <p>次に、2番目に「定期的な歯科検診を勧奨します」とありますが、歯科検診の何を勧奨するかを記載する必要があると考えます（定期的な歯科検診の〇〇を勧奨します）。勧奨するものとしては、相手方によって、例えば、歯科医師会に対しては「実施」、市民に対しては「受診」が考えられるので、ご検討ください。</p> <p>次に、3番目に「歯周病検診後に必要と認められた人が、<中略>健康管理ができるよう勧奨します」とありますが、「できるよう勧奨する」という表現はあまり適切ではないと考えるので、下線部は例えば「ができるよう支援します」又は「を行うよう勧奨します」としてはいかがでしょうか。</p> <p>また、下から2番目中に「推進員への研修会の開催」という記載がありますが、下線部は「向けの」又は「に対する」のほうが適切と考えます。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「正しい知識を普及します。」を「正しい知識の普及啓発を実施します。」に修正します。</p> <p>また、「定期的な歯科検診を勧奨します」を「定期的な歯科検診の受診を勧奨します」に修正します。</p> <p>さらに、「できるよう勧奨します」を「できるよう支援します」に、「推進員への研修会の開催」を「推進員に対する研修会の開催」に修正します。</p>	有

21	38	<p>【意見】本文1番目の段落1行目中に「高齢期になると、歯周病が重症化し、それに伴い歯を失う人も急増します」とありますが、下線部の「も」は「が」が適切と考えます（理由は、「歯を失う人」以前に何か増えたりするものが存在しないため、1～2行目の「義歯を使用する人の割合も高くなる」については、「歯を失う人の急増」を受けての「義歯を使用する人の割合も高くなる」ということで「も」でOKだと思います）。</p> <p>次に、本文2番目の段落中「また、青年期や壮年期での日々の口腔ケアの結果で個人差が大きく出る時期です」とあります。この文章には、述語である下線部の「時期です」に対応する主語がありません。また、二重下線部については、何らかの検査結果ではないこと、何に個人差が出るのか記載がないことから、(推測はできるものの)説明不十分となっています。そこで、「また、<u>高齢期は(又は、この時期は)、青年期や壮年期での日々の口腔ケアの実施状況により、口腔機能に個人差が大きく出る時期です</u>」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「高齢期になると、歯周病が重症化し、それに伴い歯を失う人も急増します。」を「高齢期は進行した歯周病に罹る人が増加し、歯の喪失が急増する時期です。」に修正します。</p> <p>また、「また、青年期や壮年期での日々の口腔ケアの結果で個人差が大きく出る時期です。」については、削除します。</p>	有
22	38	<p>【意見】まず、●の項目の2番目に「<前略>割合は、令和元年度は41.0%、令和4年度は45.5%と<以下省略>」となっていますが、●の項目の3番目と合わせて「が」としたほうがいいのではないのでしょうか。</p> <p>次に、本文1番目の段落中2行目に「噛む力をはじめとする口腔の機能」とあります。「口腔機能」でなくて下線部のような「口腔の機能」も間違いではありませんが、ここでは「噛む力をはじめとする」という修飾語は「機能」に掛かるべきものなのに、「の」があると「口腔」に掛かると理解されるおそれがあります。「口腔の機能」でも通用する用法ではありますが、他の箇所で使用している「口腔機能」に合わせて、下線部は「の」を削り「口腔機能」としてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、「令和元年度は41.0%、令和4年度は45.5%」を「令和元年度が41.0%、令和4年度が45.5%」に修正します。</p> <p>また、「噛む力をはじめとする口腔の機能」を「噛む力をはじめとする口腔機能」に修正します。</p>	有
23	38	<p>【意見】枠内の●の項目の2番目に「口腔機能を維持・向上する」とありますが、下線部は「向上させる」が適切と考えます（No.17と同じ）。</p>	<p>ご指摘のとおり、「口腔機能を維持・向上する」を「口腔機能を維持・向上させる」に修正します。</p>	有

24	39	<p>【意見】まず、取組概要の3番目中に「飲み込む機能を維持・向上するための」とありますが、下線部は「向上させる」が適切と考えます（No.17と同じ）。</p> <p>次に、1番下に「<前略>災害バッグなどに入れましょう」とありますが、下線部は「入れておきましょう」としてはいかがでしょうか（No.18の3番目と同じ）。</p>	<p>ご指摘のとおり、「飲み込む機能を維持・向上するための」を「飲み込む機能を維持・向上させるための」に修正します。</p> <p>また、「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れましょう」を「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れておきましょう」に修正します。</p>	有
25	39	<p>【意見】取組概要の1番下に「災害時の口腔ケアを普及するとともに」とありますが、下線部は「普及させる」が適切と考えます（No.17・19参照）。</p>	<p>ご指摘のとおり、「普及するとともに」を「普及させるとともに」に修正します。</p>	有
26	40	<p>【意見】取組概要5番目に「定期的な歯科検診を勧奨します」とありますが、歯科検診の何を勧奨するかを記載する必要があると考えます（定期的な歯科検診の〇〇を勧奨します）。勧奨するものとしては、相手方によって、例えば、歯科医師会に対しては「実施」、市民に対しては「受診」が考えられるので、ご検討ください（No.20の2番目と同じ）。</p>	<p>ご指摘のとおり、「定期的な歯科検診を勧奨します」を「定期的な歯科検診の受診を勧奨します」に修正します。</p>	有
27	41	<p>【意見】枠内の●の項目の2番目に「口腔機能を維持・向上する」とありますが、下線部は「向上させる」が適切と考えます（No.17と同じ）。</p>	<p>ご指摘のとおり、「口腔機能を維持・向上する」を「口腔機能を維持・向上させる」に修正します。</p>	有
28	42	<p>【意見】まず、取組概要の4番目中に「飲み込む機能を維持・向上するための」とありますが、下線部は「向上させる」が適切と考えます（No.17と同じ）。</p> <p>次に、1番下に「<前略>災害バッグなどに入れましょう」とありますが、下線部は「入れておきましょう」としてはいかがでしょうか（No.18の3番目と同じ）。</p>	<p>ご指摘のとおり、「飲み込む機能を維持・向上するための」を「飲み込む機能を維持・向上させるための」に変更します。</p> <p>また、「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れましょう」を「災害時の備えとして、<中略>災害バッグなどに入れておきましょう」に修正します。</p>	有

29	42	<p>【意見】まず、取組概要の1番目に「正しい口腔のケアや重要性」、2番目に「個々に応じた口腔のケアや重要性」とありますが、下線部「重要性」の前に「その」を付けて「その重要性」としたほうがいいのではないのでしょうか。</p> <p>次に、3番目に「訪問歯科診療や障がい者（児）歯科診療を実施する歯科医院について啓発し、かかりつけ歯科医をもつよう促進します」とありますが、下線部を「情報提供を行い」に、二重下線部を「啓発」にしてはいいかがでしょうか。</p> <p>次に、5番目に「障がい者（児）及び要介護者が<中略>相談や治療が受けやすい」とありますが、下線部は「を」が適切と考えます。</p> <p>次に、6番目に「障がい者施設・介護施設は、入所者の定期的な歯科検診及び必要な歯科治療が受けられるよう体制を整備します」とありますが、文脈を考えると、下線部については「障がい者施設・介護施設は、入所者が定期的に歯科検診及び必要な歯科治療を受けられるように体制を整備します」としたほうがいいのではないのでしょうか。</p> <p>次に、7番目に「障がい者（児）・要介護者を取り巻く関係機関は、連携を図り口腔衛生の保持増進を図ります」とありますが、具体的な取組内容が全く伝わってこないなので、書き方を工夫してください。</p> <p>また、1番下に「災害時の口腔ケアを普及するとともに」とありますが、下線部は「普及させる」が適切と考えます（No.17・19 参照）。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、「正しい口腔のケアや重要性」、「個々に応じた口腔のケアや重要性」を「正しい口腔のケアやその重要性」、「個々に応じた口腔のケアやその重要性」に修正します。</p> <p>また、「訪問歯科診療や障がい者（児）歯科診療を実施する歯科医院について啓発し、かかりつけ歯科医をもつよう促進します」を「訪問歯科診療や障がい者（児）歯科診療を実施する歯科医院について情報提供を行い、かかりつけ歯科医をもつよう啓発を実施します」に修正します。</p> <p>さらに、「障がい者（児）及び要介護者が<中略>相談や治療が受けやすい」を「障がい者（児）及び要介護者が<中略>相談や治療を受けやすい」に修正します。</p> <p>「障がい者施設・介護施設は、入所者の定期的な歯科検診及び必要な歯科治療が受けられるよう体制を整備します。」を「障がい者施設・介護施設は、入所者が定期的に歯科検診及び必要な歯科治療を受けられるように体制を整備します」に修正します。</p> <p>「障がい者（児）・要介護者を取り巻く関係機関は、連携を図り口腔衛生の保持増進を図ります。」を「施設や事業所、歯科医院等の関係機関で連携を図り、障がい者（児）・要介護者の口腔衛生の保持増進を図ります。」に修正します。</p> <p>「災害時の口腔ケアを普及するとともに」を「災害時の口腔ケアを普及させるとともに」に修正します。</p>	有
----	----	---	---	---

30	43	<p>【質問】取組概要の2番目中に「<前略>障がいのある人の歯科に関する情報を提供し、かかりつけ医をもつことを勧奨します」とありますが、下線部をストレートに読むと、「特定個人の歯科に関する情報を事業所などに提供する」と読めてしまうのですが、そういうことですか？</p> <p>⇒【意見】文章の末尾が「かかりつけ医をもつことを勧奨します」となっていて、これは個人あての取り組みだと思えます。一方で、文章全体とすると、取り組みの対象として個人と事業所の両方を想定していると思われる。文章の書き方として上記の質問の内容も含め、分かりやすく誤解されないような書き方についてご検討ください。</p>	<p>こちらは個人情報を提供する意味ではなく、障がいのある人を治療できる歯科医院や治療方法等の情報の提供を指します。</p> <p>そのため、「障がいのある人の歯科に関する情報を提供し、かかりつけ医をもつことを勧奨します」を「訪問歯科診療や障がい者（児）歯科診療を実施する歯科医院についての情報を提供し、かかりつけ医をもつことを勧奨します」に修正します。</p>	有
31	43	<p>【質問】指標の1番目「訪問歯科診療を実施する歯科診療所割合」について、現状値68.6%に対して、目標値が「増加」でなく、「維持」にとどまるのはなぜですか？（次の指標が、現状値100%であるため、目標値維持であるのはわかりませんが）</p> <p><48ページにも同様の記載あり></p>	<p>市内の歯科診療所が歯科医の高齢化等により閉院するなど歯科診療所数が年々減少している中で、目標を増加とするには、限界があると判断したため、目標値を「維持」としました。</p>	有
32	46	<p>【意見】章見出しが「計画の推進」とあり、間違いではありませんが、健康増進計画と同様、「計画の推進と評価」としたほうが、よりふさわしいと考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、章の見出しを「計画の推進」から「計画の推進と評価」に修正します。</p>	有
33	49	<p>【意見】まず、本文1～2行目に「<前略>PDCAサイクルを活用し、評価指標の推移や実施事業の状況について、<以下省略>」とあります。下線部に「評価指標の推移」とありますが、評価指標そのものが変化するわけではなく、評価指標に係る実績値などが年々推移するものです。そこで、「評価指標の推移や実施事業の状況」に替えて「評価指標に係る実績値の推移や各種事業の実施状況」としてはいかがでしょうか。ご検討ください。（参考：沼津市地域福祉計画P39では、「PDCAサイクルに基づき、事業の実施状況について評価し、適切な進行管理を行います」という書き方になっています）★健康増進計画パブコメ意見書No.43と同様</p> <p>また、フロー図右上に「基本目標の数値指標」、左側中段に「基本目標・数値指標」との記載がありますが、下線部は「評価指標」が正しいと考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、「評価指標の推移や実施事業の状況」を「評価指標に係る実績値の推移や各種事業の実施状況」に修正します。</p> <p>また、フロー図右上の「基本目標の数値指標」を「基本目標の評価指標」に、左側中段の「基本目標・数値指標」を「基本目標・評価指標」に修正します。</p>	有

34	55	<p>【質問】この規程には、構成委員についての定め（どういう人を委員にするのか）がないのはなぜですか？（57 ページの沼津市歯科口腔保健計画策定委員会設置要綱では、第3条第3項に「委員は、別表第1に掲げる者をもって充てる」との規定がありますが、本ページの規程には、それに相当する定めがない）また、56 ページに掲載されている委員名簿と本規程とは、どのようにして紐づけているのですか？</p>	<p>沼津市民の歯と口の健康づくり会議規則については沼津市民の歯と口の健康づくり条例の第8条の規定に基づき運営しています。本会議の構成委員については本条例の第8条第4項に基づき市長が委嘱しています。</p>	無
----	----	---	---	---